



SANO NIHON UNIVERSITY
SECONDARY SCHOOL



Member of
the Associated Schools
Network

We prepare for

Cambridge

English Qualifications

[広報]

わかざくら

W A K A Z A K U R A

vol.70

2025.9.30



オープンキャンパス



定期演奏会



委員会活動



総合学年発表 (1年)



授業参観 (2年)



マレーシア生徒来校 (目光)



新人大会優勝!



ミニコンサート@ゴモンズ



救急救命講習



遠足 (1年)

目次

頭桜祭・定期演奏会	P 2
Global eye・ペンブルックカレッジ研修	P 3
国内研修	P 4
P T A・総合的探究	P 5
輝く仲間たち	P 6

ホームページ・Instagramはこちら



佐野日本大学中等教育学校

栃木県佐野市石塚町2555 ☎ 0283-25-0111(代)

<http://ss.sanonihon-u-h.ed.jp/>

頭桜祭

6月28日(土)
クラスおよび部活動発表

5-1
佐日万博



6-1
レコランド・サニチ

6-2
アメリカンカフェ
& カジノ



5-2
波乱万丈の人生ゲーム
～5年間のSNCストーリー～



4-1
ゆうかれを
救い出せ!!



4-2
平成レトロ



インスタ映え
モニュメント



前期課程
合唱発表会



6月22日(日)、第36回定期演奏会が佐野市葛生あくどプラザで行われた。吹奏楽部、管弦楽部、合唱部、和太鼓部のそれぞれのステージに分かれ、これまでの練習で培った思いを演奏に込めて披露した。当日は生徒や保護者のみなさまも多く足を運んでくださり、会場は盛況となった。

プログラム

吹奏楽部 インヴィクタ序曲 ほか
管弦楽部 エニグマ変奏曲より「ニムロッド」ほか
合唱部 フィンランディア讃歌 ほか
和太鼓部 男体雷風・祭太鼓 ほか



定期演奏会





体験いろいろ～国際交流

マレーシア姉妹校生徒訪問 服のチカラプロジェクト

5月25日（日）～30日（金）、マレーシアの Sri UCSI より 15名の生徒と2名の先生方をお迎えし、交流プログラムを実施した。期間中、姉妹校生徒は本校生徒とバディを組み、ホームステイで日本の生活を体験しながら、さまざまなことを学んだ。本校の生徒たちもマレーシアの生徒と互いの文化や習慣の違いを学びながら、意思疎通を図り、交流を深めた。



6月25日（水）にはファーストステージの生徒を対象に、「服のチカラプロジェクト」特別講義が実施された。このプロジェクトはユネスコスクールとしても本校の重要な活動である。主な目的は、世界の情勢不安により、祖国を追われ、難民となってしまった方々の現状を知ること、不要になった衣類を回収し、世界の難民キャンプで暮らす子どもたちに衣類を提供する



こと、このプロジェクトへの理解を深めるためのプロモーションポスターコンテストの実施などである。

今回は運営のファーストリテイリングをお招きして講義を拝聴した。Google Earth を使用し、世界中に点在する難民キャンプを紹介いただき、現状を目の当たりにすることができた。

11月までの衣料回収期間にも、毎年多くのご家庭

のご協力をいただいている。

また、6月28日（土）の顕桜祭では、「服のチカラ」ポスターコンクールが実施され、本校生徒のみならず、来場者のみなさんからも投票をいただいた。

投票の結果、3年生の柿木萌衣さん（太田・北の杜学園小）の作品が1位に輝いた。ポスターを描くことが、自分にできることを考える一助となった。



私は「難民支援」という言葉は知ってはいましたが、自分が通う学校でそのような活動に参加できるとは思っていませんでした。身近な場所で支援の一端を担えることに驚くとともに、大きな意義を感じました。私の夢は、自分の絵が誰かの心を動かし、懸け橋となることです。今回の活動も、少しでも貢献できたらと思い取り組みました。その中で、一位をいただけたことは、大変うれしく、励みにもなりました。今回描いたポスターでは、服を受け取った少女の笑顔をメインに表現しました。

そのきっかけとなったのは、学校で行われた「服のチカラプロジェクト」の説明会で見た動画です。寄付された服が実際に届けられる様子が紹介されており、子どもたちの無邪気な笑顔がとても印象的でした。私は、この動画を見ていない人にもその笑顔を伝えたいと思い、ポスターに思いを込めました。服を寄付する側も、受け取る側も、どちらも笑顔になれる——これが、この活動の大きな魅力だと感じています。

これからも多くの人にこのプロジェクトを知っていただき、さらにたくさんの笑顔が生まれることを願っています。

（柿木萌衣）



第14回 ケンブリッジ大学 ペンブルックカレッジ研修

宮田 倅輝（4年・下野・国分寺東小）

私は今回、日本大学のプログラムとして18日間のケンブリッジ大学語学研修に参加しました。出発前は不安もありましたが、現地で友達ができ、一緒に過ごすうちに安心し、とても充実した時間を過ごすことができました。

イギリスでは英語が日常的に飛び交う環境に身を置き、自然と英語に慣れることができました。街並みや文化も日本とは大きく異なり、新鮮な体験でした。授業では実際に街を歩き、ケンブリッジの歴史



や建造物について学び、さらに関心が深まりました。先生方が生徒の間違いを否定せず、正解に導いてくださったことも印象に残っています。

また、全国の日大付属校から集まった仲間ともすぐに打ち解け、共に学び生活できたことは大きな喜びでした。今回の研修で得た経験を、今後の挑戦に生かしていきたいと思っています。

国内研修 (2年生)

6月11日(水)～13日(金)、2年生
が新潟県上越市で国内研修を行った。

農村班



田植え体験



草木染体験とつる細工体験



民泊先では、畑での収穫、薪づくり、巣蜜絞りなど各家庭ごとの生活を体験した。



漁村班



魚をさばいてあら汁づくり



夕日を見ながらの食事



漁港での魚釣り体験



民泊先では、農作業をしたり、自然を生かした遊びをしたり、料理を作った。



入学説明会 (本校会場)

右記からご予約ください!

10月18日(土)、10月25日(土)、11月1日(土)
11月29日(土)、1月17日(土)



出張相談会

本校教員が栃木・群馬・埼玉・茨城県内の
各都市を訪問し、個別で対応させていただ
く相談会です。完全予約制。



入学試験

第一回 11月22日(土) 一般(二科・三科・四科)
グローバル入試/推薦入試

第二回 12月14日(日) 一般(二科・三科・四科)
自己アピール入試

第三回 1月25日(日) 一般(二科)



<佐日中等“4つ”のポイント!>

未来を拓く 2190 Days
6-STEPs
Students×Teachers=Essential Partners

01 国内屈指の規模を誇る
日本大学の付属校

02 教員:生徒人数比率は
1:9 徹底した面倒見教育

03 豊富なグローバル活動!
6年間で100回のプログラム!

04 6年専用カリキュラム!
先取り授業で希望進路実現の下支え!

PTA定期総会

5月26日(月)、総会に先立って、プラザ40にて6年生による前年度の総合的探究最終発表会で上位に入賞した3つの発表が行われた。



その後、総会が行われ、船渡川校長からは、「昨年佐野日大は60周年を迎えた。グローバル活動や探究発表などを含むさまざまな活動を通して、生徒たちは元気に頑張っている。生徒たちの体験が根を張り、それが成長へとつながっていく、『できるを重ねる6年間』を合言葉にしっかりと教育活動を行っていききたい。」と話があった。

次に、令和6年度の事業報告、決算報告、令和7年度の事業計画、予算案の審議が行われ、新任役員の方の紹介ののち、新任役員を代表してPTA会長の本庄広大様(佐野・足利支部)からご挨拶をいただいた。



本庄新PTA会長



退任役員代表横井前PTA会長

PTA夏季支部懇談会

7月12日(土)、本庄会長、船渡川校長より挨拶の後、各担当教員より、学習、総合、グローバル、生活・健康、進路について活動の説明があった。その後、各学年に分かれて懇談会を実施し、有意義な時間を過ごすことができた。



PTA研修視察(日本大学歯学部)

8月2日(土)、日本大学歯学部への研修視察が行われた。施設の見学とともに、医学部や日本大学病院とも連携し、虫歯治療からインプラント技術、口腔外科など技術を駆使して治療にあたっているとの説明を受けた。学びの多い1日となった。



☆探究フィールドワーク

ゼミ探究とともに、生徒の興味関心の幅を広げることを目的とし、実際に日本大学各学部を訪問し、体験活動を実施。令和7年度は全10学部との連携を予定している。



理工学部(5/24)



危機管理学部(6/14)



スポーツ科学部(7/23)



生産工学部(7/28)



歯学部(7/29)



薬学部(8/2)

7月5日(土)
総合的探究
公開授業



総合的探究

☆モデルロケット打ち上げ会(福田ゼミ)

8月7日(木)、第9期GRC採択校が日本大学理工学部集まり、各校が作成しているモデルロケットの中間打ち上げ会を行った。



※10月4日(土)、モデルロケット全国大会参加予定。

輝く仲間たち

栃木県吹奏楽コンクール金賞！ ～東関東大会へ

7月31日（木）、宇都宮市文化会館で開催された第67回栃木県吹奏楽コンクール高校生の部B部門において、佐野日本大学中等教育学校・佐野日本大学高等学校の吹奏楽部が見事金賞を受賞した。吹奏楽部は、伊藤康英作曲の「吹奏楽のための交響詩「ゴー・フォー・ブローク」」を情感豊かに演奏し、評価された。

本校の吹奏楽部は2022年に創部し、高等学校の吹奏楽部とともに練習に励み、技術の向上に努めてき

た。今回は、その努力が花開き、初めての東関東大会出場につながった。

その結果、9月13日（土）に行われた第31回東関東吹奏楽コンクールでも素晴らしい演奏で銀賞に輝いた。



少年の主張発表 優秀賞受賞！！

9月2日（火）、足利市のあしかがフラワーパークプラザで開催された第48回栃木県少年の主張発表安足地区大会において、3年生の福地天音さん（太田・太田小）が優秀賞に輝いた。

福地さんは「『困難は分割せよ』を未来へ」と題した発表を堂々に行った。数度にわたる海外経験の中で感じた差別とその解決に向けての意見を、落ち着いた態度で述べる事ができた。

福地さんの今後の活躍を期待したい。



新人大会優勝！男子バスケットボール部

9月19日（金）・20日（土）に行われた佐野市中学校新人体育大会バスケットボール大会において、本校バスケットボール部が見事創部以来初の優勝を果たした。

佐野市立南中学校との決勝戦では延長戦の末、1点差の45－44で劇的な勝利を収め、県大会出場を決めた。



ワールドシリーズ3連覇に貢献！

8月13日（水）～18日（月）にインドネシア・ジャカルタで開催された中学硬式野球のポニーリーグU15女子日本代表がワールドリーグ3連覇を達成した。本校3年生の横田樹音さん（館林・第一小）もそのメンバーとして勝利に貢献した。

予選ラウンドを6戦全勝で突破した日本代表は、アメリカとの決勝を6－2で快勝した。

高円宮杯書写書道大展覧会 入賞！

第41回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会において書道同好会の生徒の作品が入賞した。

入賞者は次の通り。

毛筆の部 日本武道館賞

神山 実穂（4年・栃木・栃木中央小）

特選

清水 聖乃（4年・佐野・あその学園義務教育学校）

硬筆の部 日本武道館賞

神山 美優（6年・佐野・犬伏東小）

ゴルフ部、関東大会出場！

・関東中学校ゴルフ選手権個人予選（6/3）

第26位 辻 英恭（2年・高崎・上室田小）

第56位 大森悠希（1年・鹿沼・栗野小）

両名とも関東中学校ゴルフ選手権個人決勝進出

・関東ジュニアゴルフ選手権栃木県予選（6/16）

第5位 辻 英恭 関東大会出場

編集 後記

読書体験は一生の宝だと本当に思う。私事ではあるが、30年近く前から大好きだった小説が映像化されて作品が注目され、再び楽しんでいる様子に、若かったころの気持ちが甦った。映像を見たあと、原作を読み返し、違いを楽しみ、自分のペースで理解を深め、新たな気づきを得た。「読書の秋」にぜひそんな心に残る作品と出会ってみたいと切実に思う。（長谷川 記）

広報 わかざくら VOL.70

佐野日本大学中等教育学校 栃木県佐野市石塚町2555
☎0283-25-0111（代） <https://ss.sano-nichidai.jp/>